

平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月19日

上場会社名 不二精機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6400 URL <http://www.fujiiseiki.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊井 剛

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 山本 幸司

TEL 06-4306-6822

定時株主総会開催予定日 平成26年3月26日

有価証券報告書提出予定日

平成26年3月28日

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	4,718	6.1	11	△55.3	31	—	41	△81.6
24年12月期	4,449	△23.5	24	△86.1	△42	—	227	—

(注) 包括利益 25年12月期 463百万円 (24.7%) 24年12月期 371百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
25年12月期	円 銭 5.67	円 銭 5.65	% 3.9	% 0.5	% 0.2
24年12月期	33.46	—	38.4	△0.7	0.6

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 —百万円 24年12月期 —百万円

(注) 平成24年12月期連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
25年12月期	百万円 6,325	百万円 1,389	% 22.0	円 銭 168.15
24年12月期	5,651	779	13.8	114.45

(参考) 自己資本 25年12月期 1,388百万円 24年12月期 779百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
25年12月期	百万円 183	百万円 △426	百万円 △52	百万円 881
24年12月期	652	△618	△344	1,084

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
24年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00	百万円 0	% 0.0	% 0.0
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	0.0	0.0
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		0.0	

3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,412	10.5	△20	—	△74	—	△30	—	△3.53
通期	5,030	6.6	10	△9.1	△94	—	△45	—	△5.29

(注) 上記予想には、当期から生産を開始するPT.FUJI SEIKI INDONESIA の創業赤字の発生を加味しております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) PT.FUJI SEIKI INDONESIA 、 除外 1社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料12ページ「3. 連結財務諸表 (5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

25年12月期	8,804,000 株	24年12月期	7,354,000 株
25年12月期	544,279 株	24年12月期	544,279 株
25年12月期	7,402,029 株	24年12月期	6,809,721 株

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる場合があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1.経営成績 (1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
2. 経営方針	3
(1) 会社の経営の基本方針	3
(2) 目標とする経営指標	3
(3) 中長期的な会社の経営戦略	3
(4) 会社の対処すべき課題	3
(5) その他、会社の経営上重要な事項	3
3. 連結財務諸表	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. その他	16
役員の異動	16

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

①当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国経済の回復や欧州経済の底入れ、さらには日本政府の経済政策により輸出動向等に改善が見られ、景気回復への期待感が高まっているものの、国内生産から海外生産へのシフトに歯止めがかかった状況であるとは判断し難く、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような環境の中、当社グループは、中期スローガンとして「安心をお届けする不二精機グループ」を掲げ、品質管理体制の徹底強化によるグループ一体となった顧客満足への更なる追求を図り、精密金型のコア技術をもとに自動車分野等の新規分野への事業展開を行い、高付加価値製品の提供による安定受注の拡大に努めてまいりました。

また、固定費の圧縮、内製化による外注加工費の削減等をはじめとした徹底的なコストダウンに取り組んでおります。

このような結果、当連結会計年度の売上高は、47億18百万円（前連結会計年度比6.1%増）となりました。

損益につきましては、営業利益11百万円（前連結会計年度比55.3%減）、為替差益を営業外収益に計上したこと等により、経常利益31百万円（前連結会計年度は経常損失42百万円）、当期純利益41百万円（前連結会計年度比81.6%減）となりました。

当連結会計年度のセグメントの業績については、以下のとおりであります。

<射出成形用精密金型及び成形システム事業>

自動車部品用金型が増加したこと等により、売上高は19億34百万円（前連結会計年度比0.9%増）、セグメント損失7百万円（前連結会計年度はセグメント損失54百万円）となりました。

<精密成形品その他事業>

精密成形品その他セグメントは、自動車部品用成形品が増加したこと等により、売上高は27億84百万円（前連結会計年度比10.0%増）、セグメント利益37百万円（前連結会計年度比55.4%減）となりました。

②次期の見通し

次期につきましても世界経済の見通しは不透明感が強いものの、当社グループの精密金型事業では主要顧客の設備投資意欲の回復を見込み、精密成形品事業ではインドネシアでの操業開始等、東南アジアを中心とした売上の増加を計画しており、両事業ともに増収となることを想定しております。その中で適正な利益を確保できる体質へ早急に転換をはかることを前提として見通しを作成しております。

当社グループにおきましては、今後の経営環境の急激な変化に対応するため、主に以下の内容を盛り込んだ経営改善計画を策定し、さらに強固に実行して参ります。

1. 技術提携を含めた販路の拡大
2. 固定費の圧縮（人件費および経費の削減）
3. 外注加工費の内製化による圧縮

この結果、平成26年12月期の連結業績見通しといたしましては、売上高50億30百万円、営業利益10百万円、経常損失94百万円、当期純損失45百万円を見込んでおります。

なお、上記見通しには生産を開始するPT. FUJI SEIKI INDONESIA の創業赤字の発生を加味しております。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、8億81百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、獲得した資金は、1億83百万円（前連結会計年度比71.9%減）となりましたが、これは主として、税金等調整前当期純利益51百万円及びたな卸資産減少50百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は、4億26百万円（前連結会計年度は6億18百万円の使用）となりましたが、これは主として、有形固定資産の取得による支出5億69百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、使用した資金は、52百万円（前連結会計年度は3億44百万円の使用）となりましたが、これは主として、新株予約権の行使による株式の発行による収入1億41百万円があった一方、短期借入金の返済による支出1億42百万円及び社債の償還による支出88百万円があったことによるものであります。

2. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略
- (4) 会社の対処すべき課題

以上の4項目につきましては、平成23年12月期決算短信(連結)(平成24年2月17日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

当社ホームページ

<http://www.fujiseiki.com/>

東京証券取引所ホームページ

<http://www.tse.or.jp/>

- (5) その他、会社の経営上重要な事項
該当事項はありません。

3. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,088,631	883,703
受取手形及び売掛金	988,189	1,086,744
製品	239,664	273,193
仕掛品	304,009	295,910
原材料及び貯蔵品	93,462	98,255
未収入金	282,235	303,549
繰延税金資産	36,586	43,892
その他	84,806	76,034
貸倒引当金	△4,680	△4,600
流動資産合計	3,112,905	3,056,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	701,594	1,039,769
機械装置及び運搬具(純額)	783,802	834,082
土地	525,155	543,445
リース資産(純額)	22,172	123,171
建設仮勘定	283,996	23,763
その他(純額)	91,536	261,202
有形固定資産合計	2,408,257	2,825,434
無形固定資産	19,905	73,745
投資その他の資産		
投資有価証券	47,262	64,954
長期貸付金	4,000	—
繰延税金資産	5,327	8,962
その他	38,730	152,556
貸倒引当金	△20	—
投資その他の資産合計	95,299	226,473
固定資産合計	2,523,462	3,125,653
繰延資産		
社債発行費	15,442	15,511
開業費	—	124,581
株式交付費	—	3,172
繰延資産合計	15,442	143,265
資産合計	5,651,810	6,325,603

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当連結会計年度 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	549,258	640,688
短期借入金	1,738,267	1,907,584
1年内償還予定の社債	88,480	102,480
リース債務	5,675	20,993
未払金	176,892	151,020
未払法人税等	10,752	15,366
賞与引当金	60,201	53,619
製品保証引当金	20,661	17,263
その他	134,142	220,802
流動負債合計	2,784,331	3,129,818
固定負債		
社債	500,800	498,320
長期借入金	1,499,177	1,141,103
長期末払金	8,083	71
リース債務	17,606	100,722
繰延税金負債	31,160	30,157
退職給付引当金	2,279	3,987
役員退職慰労引当金	14,539	14,539
資産除去債務	14,449	17,832
固定負債合計	2,088,095	1,806,732
負債合計	4,872,427	4,936,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	948,592	1,021,593
資本剰余金	139,280	212,282
利益剰余金	35,815	77,760
自己株式	△261,849	△261,849
株主資本合計	861,839	1,049,787
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,381	8,102
繰延ヘッジ損益	△301	△140
為替換算調整勘定	△84,535	331,130
その他の包括利益累計額合計	△82,455	339,091
新株予約権	—	173
純資産合計	779,383	1,389,052
負債純資産合計	5,651,810	6,325,603

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	4,449,316	4,718,923
売上原価	3,617,594	3,901,221
売上総利益	831,722	817,701
販売費及び一般管理費	806,892	806,613
営業利益	24,829	11,088
営業外収益		
受取利息	1,571	1,641
受取配当金	197	1,024
為替差益	20,073	109,252
仕入割引	1,102	1,121
補助金収入	12,303	3,242
その他	11,599	9,668
営業外収益合計	46,846	125,951
営業外費用		
支払利息	86,031	70,774
社債発行費償却	2,917	3,790
株式交付費償却	—	823
その他	25,130	30,092
営業外費用合計	114,079	105,480
経常利益又は経常損失(△)	△42,402	31,560
特別利益		
固定資産売却益	29,188	11,370
受取保険金	674,946	10,958
投資有価証券売却益	—	950
特別利益合計	704,134	23,279
特別損失		
固定資産売却損	333	1,178
固定資産除却損	1,519	1,872
減損損失	5,492	—
災害による損失	387,848	—
特別損失合計	395,194	3,050
税金等調整前当期純利益	266,538	51,788
法人税、住民税及び事業税	20,554	20,341
法人税等調整額	18,118	△10,497
法人税等合計	38,672	9,843
少数株主損益調整前当期純利益	227,865	41,944
当期純利益	227,865	41,944

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	227,865	41,944
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	766	5,721
繰延ヘッジ損益	△301	160
為替換算調整勘定	143,441	415,665
その他の包括利益合計	143,905	421,547
包括利益	371,771	463,492
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	371,771	463,492
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成24年1月1日 至平成24年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	948,592	139,280	△192,050	△261,849	633,973
当期変動額					
当期純利益			227,865		227,865
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	227,865	—	227,865
当期末残高	948,592	139,280	35,815	△261,849	861,839

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,615	—	△227,976	△226,361	407,612
当期変動額					
当期純利益					227,865
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	766	△301	143,441	143,905	143,905
当期変動額合計	766	△301	143,441	143,905	371,771
当期末残高	2,381	△301	△84,535	△82,455	779,383

当連結会計年度 (自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	948,592	139,280	35,815	△261,849	861,839
当期変動額					
新株の発行 (新株予約権の行使)	73,001	73,001			146,003
当期純利益			41,944		41,944
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	73,001	73,001	41,944	—	187,947
当期末残高	1,021,593	212,282	77,760	△261,849	1,049,787

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	2,381	△301	△84,535	△82,455	—	779,383
当期変動額						
新株の発行 (新株予約権の行使)						146,003
当期純利益						41,944
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,721	160	415,665	421,547	173	421,720
当期変動額合計	5,721	160	415,665	421,547	173	609,668
当期末残高	8,102	△140	331,130	339,091	173	1,389,052

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	266,538	51,788
減価償却費	266,400	272,800
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,860	△100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,393	△13,861
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	—
受取利息及び受取配当金	△1,768	△2,666
支払利息	86,031	70,774
為替差損益 (△は益)	△50,143	△166,054
減損損失	5,492	—
災害損失	193,155	—
固定資産除却損	1,519	1,872
固定資産売却損益 (△は益)	△28,854	△10,192
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△950
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	607	1,350
売上債権の増減額 (△は増加)	343,119	△96,343
未収入金の増減額 (△は増加)	93,059	△41,117
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△148,894	50,957
仕入債務の増減額 (△は減少)	△226,613	35,638
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△67,637	27,581
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	9,677	△3,398
社債発行費償却	2,917	3,790
株式交付費償却	—	823
その他	16,087	88,973
小計	755,226	271,668
利息及び配当金の受取額	1,768	2,666
利息の支払額	△84,173	△71,011
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△20,499	△19,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	652,321	183,639
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△117	—
定期預金の払戻による収入	—	2,960
有形固定資産の取得による支出	△617,853	△569,902
有形固定資産の売却による収入	60,823	316,234
無形固定資産の取得による支出	△3,375	△63,969
投資有価証券の取得による支出	△38,800	△50,000
投資有価証券の売却による収入	—	39,750
貸付金の回収による収入	—	4,000
その他	△18,936	△105,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△618,260	△426,354

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△126,647	△142,150
長期借入れによる収入	482,552	583,500
長期借入金の返済による支出	△826,520	△630,143
社債の発行による収入	192,281	96,140
社債の償還による支出	△60,480	△88,480
リース債務の返済による支出	△5,675	△13,717
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	141,004
新株予約権の発行による収入	—	1,176
財務活動によるキャッシュ・フロー	△344,489	△52,670
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,122	92,568
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△272,305	△202,816
現金及び現金同等物の期首残高	1,356,893	1,084,588
現金及び現金同等物の期末残高	1,084,588	881,771

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は有形固定資産の減価償却方法について従来より主として定率法を採用しておりましたが、当連結会計期間より定額法へと変更しております。

当社では2012年10月に設立したPT. FUJI SEIKI INDONESIAの操業開始を控え、有形固定資産の減価償却方法について見直しを行った結果、以下の理由より定額法を採用し、耐用年数にわたり均等に費用配分することで、使用実態をより適切に反映できると判断したため、従来の償却方法を見直し、定額法を採用することといたしました。

(1) 国内では以前のようなディスクケース等の生産設備の大量受注が減少し、従来のように比較的早期に設備投資額の回収につながる状況から、医療・自動車といった高付加価値品を中心とした事業体制に移行することによって、生産設備の安定的な長期稼働が見込める状況へと移行しているため、減価償却方法を定率法から定額法へ変更することが、経営の実態をより適切に反映すると判断いたしました。

(2) 在外子会社については従来より主として定額法を採用しており、グループ一体でより効率的かつ効果的に経営資源を配分し、グローバルな研究開発・生産体制の構築及び維持管理を行うためグループ全体の会計方針を定額法に統一することが必要であると考えております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当連結会計年度の営業利益及び経常利益並びに税金等調整前当期純利益はそれぞれ21,669千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、射出成形用精密金型及び精密成形品等の製造・販売に関連した事業活動を行う5社から構成されており、「射出成形用精密金型及び成形システム事業」及び「精密成形品その他事業」の2つを報告セグメントとしております。

「射出成形用精密金型及び成形システム事業」は、射出成形用精密金型の製造販売並びに当該金型と射出成形機等の成形周辺装置を組み合わせたシステムの製造販売をしております。「精密成形品その他事業」は、精密成形品その他の製造販売をしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益の数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,918,306	2,531,009	4,449,316
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,360	—	15,360
計	1,933,666	2,531,009	4,464,676
セグメント利益又は損失(△)	△54,046	84,851	30,805
セグメント資産	2,226,559	2,782,881	5,009,440
その他の項目			
減価償却費	106,358	138,818	245,177
減損損失	5,492	—	5,492
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	119,404	441,031	560,436

当連結会計年度（自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	射出成形用精密金型 及び 成形システム事業	精密成形品 その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,934,612	2,784,310	4,718,923
セグメント間の内部売上高又は振替高	108,304	—	108,304
計	2,042,917	2,784,310	4,827,228
セグメント利益又は損失(△)	△7,022	37,839	30,817
セグメント資産	1,572,121	3,805,249	5,377,370
その他の項目			
減価償却費	91,673	156,030	247,703
減損損失	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	69,994	684,109	754,104

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	4,464,676	4,827,228
セグメント間取引消去	△15,360	△108,304
連結財務諸表の売上高	4,449,316	4,718,923

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	30,805	30,817
セグメント間取引消去	△5,975	△19,729
連結財務諸表の営業利益	24,829	11,088

単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,009,440	5,377,370
セグメント間取引消去	△15,053	△19,116
全社資産(注)	657,423	967,349
連結財務諸表の資産合計	5,651,810	6,325,603

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない親会社での余資運用(現金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	245,177	247,703	21,222	25,096	266,400	272,800
減損損失	5,492	—	—	—	5,492	—
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	560,436	754,104	23,540	△77,898	583,976	676,206

【関連情報】

前連結会計年度(自平成24年1月1日 至平成24年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
2,392,116	1,490,171	466,899	100,129	4,449,316

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	合計
776,046	1,022,457	609,753	2,408,257

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自平成25年1月1日 至平成25年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	タイ	その他	合計
2,253,625	1,390,738	744,028	330,530	4,718,923

(注) 売上高は、販売先の所在地を基礎とし、国または地域に区分しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	タイ	インドネシア	合計
785,798	1,078,389	602,135	359,110	2,825,434

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を超える特定の外部顧客がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

(単位：千円)

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
減損損失	5,492	—	5,492

当連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

(単位：千円)

	射出成形用精密金型 及び成形システム事業	精密成形品 その他事業	合計
減損損失	—	—	—

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自平成24年1月1日 至平成24年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自平成25年1月1日 至平成25年12月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)		当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)	
1株当たり純資産額	114円 45銭	1株当たり純資産額	168円 15銭
1株当たり当期純利益金額	33円 46銭	1株当たり当期純利益金額	5円 67銭
		潜在株式調整後	
		1株当たり当期純利益金額	5円 65銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。			

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成24年1月1日 至 平成24年12月31日)	当連結会計年度 (自 平成25年1月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益 (千円)	227,865	41,944
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	227,865	41,944
期中平均株式数 (千株)	6,809	7,402
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (千株)	—	27
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

・退任予定取締役

石橋 秀介

③異動予定日

平成26年3月26日